

船橋市の若手梨生産者が花粉採取実演会を開催！

～若手生産者同士の花粉確保に関する取組を支援～

東葛飾農業事務所改良普及課 令和6年3月21日発

中国での火傷病の発生による梨花粉輸入停止に伴い、梨の産地では花粉の確保が課題となっています。このような状況の中で、3月19日に船橋市の果樹園芸組合研究部に所属する若手梨農家の主催による、花粉採取に関する実演会が開催され15名が参加しました。

実演会では、生産者が導入した最新の各種花粉採取に関連する機器を使用して、農業事務所が葯採取から開葯までの一連の行程を実演しました。併せて、剪定枝（切り枝）を活用した花粉採取の取組の実施状況について、情報提供を行いました。

実演会後は、生産者同士で花粉採取作業をする際の工夫や花粉の保存方法等、様々な情報交換が行われました。参加した生産者からは、「花粉採取に関しては、なかなか集まって情報交換ができてなかったのが、非常に勉強になった」等の感想がありました。

農業事務所では、今後も、花粉確保に向けた梨産地の活動を支援していきます。



生産者同士で、活発な情報交換



花粉採取用の剪定枝（切り枝）の状況